

～東北からF1チャンピオンを！ 大滝 拓也～

～ 山形大学よりF1チャンピオンを！ ～

山形大学工学部現役学生 レーシングドライバー 大滝拓也 君
ご支援のお願い



F4
JAPANESE
CHAMPIONSHIP



2016年 第11戦 鈴鹿大会優勝
2017年 第8戦 菅生大会優勝
2018年 第4戦 鈴鹿大会3位

2016年、2017年、2018年と3年間

FIA-F4フォーミュラーカーレースで戦ってきましたが、

2019年はPCCJ(ポルシェカレラカップジャパン)で1年間戦います!

PORSCHE

CARRERA CUP
JAPAN





～東北からF1チャンピオンを！ 大滝 拓也～

今、皆様のご支援が必要です！

山形大学在学中の『大滝拓也君』は、将来自動車レースの最高峰であるF1(Fomula1)チャンピオンになることを目指し、皆様にご声援をいただきながら、2016年よりF1の3つ下のカテゴリであるFIA-F4シリーズにて3年間レーシングドライバーとして活躍してきました。

優勝、入賞を繰り返してきましたが、残念ながらシリーズチャンピオンにまでは手が届きませんでした。2019年、継続してF4のシートに座ることができない環境におかれ、オフシーズン中レース活動の継続方法を模索していましたが、シーズン開幕直前の3月にようやく、『PCCJ:ポルシェカレラカップジャパン』出場のチャンスを獲得しました。

今年の体制としては、トップクラスの『SKYレーシング』チームより、車両準備、メンテナンス、レース費用はすべて負担でレースに出場させていただけますが、宿代、移動費、食費、さらには練習に関する費用は自己負担となっています。

今年度はぎりぎりまで体制も決まらなかったため、スポンサー集めが十分にできていません。そこで、できる限り大勢の皆様、少しずつでも結構ですのでご支援をお願いしたいと考えております。





何のために？

1人のトップアスリートの『卵』をトップアスリートとして『羽ばたかせる』ために、皆様のお力で『チャンス』を与えてほしいのです。

トップドライバーになるためには、『**実力**』と『**チャンス**』が必要です。秘めた素質をもっていても、実力だけではなかなかトップに上りつめるのは難しい世界です。『チャンス』は自己努力で得ることも大切ですが、与えてあげないといけないときもあります。

大滝君にはレベルの高い『**素質**』と『**実力**』があります。あとは『**チャンス**』を今、皆様のお力で与えてください！

『レースなんてただの個人の趣味、道楽ではないか？』と思われる方々がたくさんいらっしゃるでしょう。しかし、かの有名な故 本田宗一郎さんはそのように思われる方に次のようにおっしゃっていたそうです。

『乗り物は一つ間違えると生命にかかわることだっている。こういう交通機関をつくっている我々は、レースを通じて得られた結果を早く製品に取り入れて、より安全な交通機関をお客さんに提供する義務がある。』

大滝君のレース活動は**プロフェッショナル**としてトップカテゴリである『**F1**』を目指しているものです。決して趣味や道楽ではありません。

素質のあるトップアスリートの卵に、ぜひ『チャンス』を与えて世界に羽ばたかせてあげてください！





～東北からF1チャンピオンを！ 大滝 拓也～

レーサーなんて速い速度で車を運転しているだけじゃないの？

素晴らしいレーシングマシンという『道具』があっても、

その性能を100%発揮させて操れる『才能を持った人』がいないとレースで勝つことはできません。

重いハンドル/ペダルを
扱うための**筋力**



精神力

忍耐力

様々な戦略を
立てるための**知力**

持久力

判断力



心肺能力

技術力

過酷なコクピットで
戦うための**体力**



コンマ数秒で操作
するための**瞬発力**



一瞬のチャンスを
逃さないための**集中力**



F1を目指せるレーシングドライバーもオリンピックやワールドカップを目指す他のスポーツ選手と何ら変わらない、これらの力をすべて持ちあわせた『**トップアスリート**』なのです。

～東北からF1チャンピオンを！ 大滝 拓也～

なぜ大滝拓也君を？

世界中で活躍するトップドライバーの多くが3歳や遅くとも9歳ごろからレーシングカートを始め、4輪レース界で、大滝君は14歳からレース活動をはじめたにもかかわらず、**成長著しく**短期間ですでにトップドライバーになりうる才能を発揮！ **F1ドライバーになれる素質を十二分に秘めています！**



14歳でレーシングカートを始め、1年で優勝を果たし、16歳でMaxクラスシリーズチャンピオンに。元F1ドライバー **ジェンソンバトン氏**にも『彼はすごい！』と言わせる。

20歳で山形大学に在学しながらも**SRS-F(鈴鹿サーキットレーシングスクールフォーミュラ)**に入学。元F1ドライバー**中嶋悟氏**にも成長の早さと伸びしろを認められ異例の3人目の名門ホンダドライバーとしてFIA-F4のシートを獲得する。

2016年 **FIA-F4**では様々なレースを経験している非常にハイレベルなドライバーが集まっている中、1年目の第5戦目では5位、10戦目では3位表彰台、そして**鈴鹿11戦目では初優勝**を飾る。翌2年目となる2017年には、現在様々なレースで活躍する強豪ドライバーに続きシリーズランキング5位となる。

2019年3月、世界最高クラスのワンメイクレースである**ポルシェカレラカップジャパン**に参戦が決定。初めてのいわゆる『箱車』であるにも関わらず、他のドライバーのような練習の場もないままたった2週間で初戦を迎えたが、**いきなり3位表彰台**に立つ。その後5戦目の鈴鹿では2位となる。

～東北からF1チャンピオンを！ 大滝 拓也～

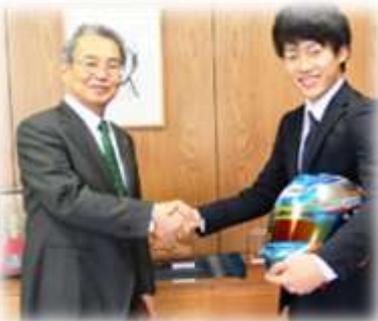
なぜ私たちが？

大滝君が単なる個人的知り合いであれば、皆様にお願ひすることはできません。
しかし大滝君は、私たちにゆかりのある、『山形大学』の現役学生です！

私たちの後輩です！

このトップアスリートとして才能のある後輩を山形大学卒業生・関係者の
皆様のお力をお借りして『真のトップ』にのし上げてあげたいのです！

山形大学、米沢工業会、校友会、そして山形市なども応援してくれています！





～東北からF1チャンピオンを！ 大滝 拓也～

今、大滝君には練習、経験が必要！

大滝君に今必要なのは、ライバルドライバーと同じくらいの経験です。経験を増やすためにはとにかく『練習』が必要です。また、マシンのセッティングをベストにするためにも『**実車による練習**』が必要です。また、チームには『今後練習をしないとレースに出場させることはできない』とも言われています。

大滝君はドライビング技術を向上させるために、自前でも『ドライビングシミュレーター』を購入し、イメージトレーニングにいそしんできました。シミュレータでは世界一のタイムを出したこともあります。しかし、シミュレータの練習にも『**限界**』があり、大滝君は今この限界に達しています。



やはり、実車による練習に勝るものはありません。

～東北からF1チャンピオンを！ 大滝 拓也～

実車の練習には高額のコストがかかる・・・

実車にて練習をするためには、下記のような費用が自己負担となります。
およそ**1回あたり50万円～80万円(雨天の場合)**かかる費用をできる限りたくさん集めたいのです。
今シーズンだけでも残り2大会あるので、少なくともあと数回は練習が必要です。



移動費



宿泊費



タイヤ代



食費



燃料代



オイル代



サーキット
借用費



スタッフ
人件費



車両保険代

～東北からF1チャンピオンを！ 大滝 拓也～

最後に、もう一度皆様へのお願いです！

将来**F1チャンピオン**になることを目指し**勉学もおろそかにせず**に**文武両道**でレース界にて頑張っている私たち山形大学の後輩『**大滝拓也君**』に、『**チャンス**』与えてあげるため、**皆様からの温かいご支援**をなにとぞよろしくお願いいたします。



2019/5/25 大滝拓也君と @鈴鹿サーキット

米沢工業会関西支部 学生応援活動担当幹事
大滝拓也後援会 西日本支部長
前田 紀和

大滝君が将来チャンピオンになることを目指すF1



～東北からF1チャンピオンを！ 大滝 拓也～





～東北からF1チャンピオンを！ 大滝 拓也～

銀行に行かなくても振り込みはできます！

あああ



～東北からF1チャンピオンを！ 大滝 拓也～



大滝拓也君とは

あああ



～東北からF1チャンピオンを！ 大滝 拓也～

レーサーなんて速い速度で車を運転しているだけじゃない？

簡単に始められるスポーツの一つに『マラソン』があります。もちろんオリンピック



写真はイメージです(<http://motordisco.blog.jp/archives/51471696.html>より転載)

写真はイメージです
(<https://search.yahoo.co.jp/video/search?ei=UTF-8&p=F1%E3%82%AA%E3%83%B3%E3%83%9C%E3%83%BC%E3%83%89>より転載)

～東北からF1チャンピオンを！ 大滝 拓也～

モータースポーツなんて金持ちの道楽？



皆様は、『オリンピックやワールドカップ、世界選手権に出場できるかも！』と言われるようなスポーツ選手が身近にいると応援、支援したくなりませんか？

様々な競技で活躍する『トップアスリート』は、たった1人の努力だけでトップに立てる人はいないと思います。トップに立つためには、多くの競技場合、練習費用、備品費用、サポートされる方への費用 etc巨額の費用がかかります。トップアスリートは沢山の人の支えられて、トップに立っていることでしょう。

では、レーシングドライバーはどうでしょうか？



写真はイメージです
(<https://search.yahoo.co.jp/video/search?ei=UTF-8&p=F1%20%E3%82%AA%E3%83%B3%E3%83%9C%E3%83%BC%E3%83%89>より転載)



写真はイメージです(<http://motordisco.blog.jp/archives/51471696.html>より転載)

～東北からF1チャンピオンを！ 大滝 拓也～

PCCJ(ポルシェカレラカップジャパン)とは…

ポルシェカレラカップとは、『ポルシェ911 GT3 Cup』と呼ばれるレーシングカーを使用して行われるワンメイクレース※で、日本をはじめオーストラリア、フランス、ドイツ、イギリス、イタリア、スカンジナビア、アジアなどで国内・地域内シリーズ戦が行われている。

「ポルシェ カレラカップジャパン」は、「**世界最速のワンメイクシリーズ**」として知られ、現在日本国内で行われているワンメイクレース中、もっとも長きに渡り継続開催されている。'19年シーズンも「SUPER GT」と「F1日本GP」といったビッグイベントのサポートレース開催を中心に、6イベント11戦によって争われる予定となっている。

※ワンメイクレース：同一型式の車両のみで競われるレース



～東北からF1チャンピオンを！ 大滝 拓也～

レーサーは常に凄まじい『加減速G』と戦っています



2人乗りF1に一般人が乗った場合の画像です。とても運転できる状態でないくらい振り回されます。

トップレーサーには、このような凄まじいGの中でも、

高速に、正確に運転するために、

体力、筋力、集中力、判断力が必要です。

つまり一般的なスポーツのトップアスリートと何ら違いはないのです。

～東北からF1チャンピオンを！ 大滝 拓也～

ポルシェ911 GT3 Cup カーとはどんなマシンか？！



駆動方式	後輪駆動
排気量	3,996cc
最高出力(EEC)	357kW (485PS) /7,500rpm
変速	ポルシェ 6速シーケンシャルドッグトランスミッション
燃料タンク容量	100リッター燃料タンク (F13セーフティ燃料タンク) および燃料カットオフ安全バルブ (FIA規定に準拠)



PCCJ 2019年シリーズ 参戦にあたり



FIA-F4 2018年シリーズが閉幕し、3年目はアクシデントも多く、最高位3位、ドライバーズランキング8位という悔しい結果で終える。

この後なかなか2019年シリーズのシートが決まらないなか、2月にPCCJ スカラシップオーディションを受けるも、F4時代のライバル笹原右京選手に敗れシート獲得ならず。

一度は実車のシートはあきらめ、2019年はe-Sportsのレース界で活躍することを考えたが、4月頭に滑り込みでスカイレーシングよりPCCJ参戦が決まった。



PCCJ開催スケジュール

ポルシェ カレラカップ ジャパンは、2019年も富士スピードウェイ、鈴鹿サーキットを中心に、全6イベント11レースを予定しています。12年連続となるF1日本グランプリのサポートレースや、国内レース最大の観客動員数を誇るSUPER GTなど、国内のトップカテゴリーとの開催を兼ね、また、第64戦ではポルシェ カレラカップ ジャパン (PCCJ) との競走レースも、第4戦では、ポルシェ スアロントチャレンジ ジャパン (SPCJ) やPFGAとの開催など、シーズンも白熱したレースが期待されます。

その後、わずか2週間足らずで練習走行もままらならないまま初戦を戦い、なんと、笹原右京選手に続く3位表彰台に立ち、2戦目も雨天の中アグレッシブな走りを見せながら4位入賞と、いきなりトップグループに入り込む強さを見せた。

今後の活躍を大いに期待したい！

大滝 拓也
4月4日 10:41

皆様ご無沙汰しております。
今シーズンの活動発表です！！🌟

PCCJにスカイレーシングよりフル参戦する事が決定致しました。
一年間このような素晴らしいチームから参戦出来る事に感謝し、チャンピオン獲得を目指し全力で戦います👊
今年も大滝拓也の応援をよろしくお願い致します！！🙏

開幕戦は4/13岡山国際サーキットです！！🏁



PCCJ 2019年シリーズ 結果と予定

<結果>

第1戦	4/13	岡山	予選4位	決勝3位	表彰台
第2戦	4/14	岡山	予選4位	決勝4位	入賞
第3戦	5/ 3	富士	予選3位	決勝3位	表彰台
第4戦	5/ 4	富士	予選3位	決勝4位	入賞

<予定>

第5戦	5/25	鈴鹿	SUPER GT サポートレース	※
第6戦	5/26	鈴鹿	SUPER GT サポートレース	※
第7戦	6/15	富士	Porsche Sportscar Together Day	
第8戦	6/16	富士	Porsche Sportscar Together Day	
第9戦	8/ 3	富士	SUPER GT サポートレース	
第10戦	8/ 4	富士	SUPER GT サポートレース	
第11戦	10/13	鈴鹿	FIA-F1 サポートレース	

※5/25、26は有志にて鈴鹿まで応援に行く予定です！

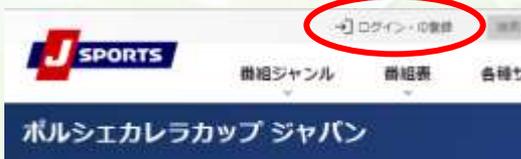
～東北からF1チャンピオンを！ 大滝 拓也～

PCCJ 2019年シリーズ ライブ中継について

PCCJ 2019年シリーズは、**J Sports オンデマンド**にて無料ライブ中継を見ることができます。
(レース終了後も見ることができます)



<https://www.jsports.co.jp/motor/pccj/> もしくは J Sports オンライン PCCJ [検索]



初回はID登録(無料)を行ってください。

※ID登録した会員は、
今シーズンPCCJライブ中継を
無料で見ることができます。

2回目以降はログインしてください。

赤丸個所から、ログインまたは
ID登録(初回)を行ってください。

ライブ中継を見ながら、大滝拓也君の応援をよろしくお願いします！